



**内田聖子**

国際 NGO 共同代表

国際政治も国政も課題が山積で、草の根から、地域の政治が大きく変わることがますます重要になってきています。2022年、杉並区では、私たち住民が押しあげた岸本聡子さんが区長に当選し、地域から政治を変えていく希望の一步を踏み出しました。この希望の芽が来たる統一地方選挙にて全国に広がり、互いにエンパワメントしあう関係を各地に生み出せればと思っています。地域に希望あり、です。

**山田正彦**

弁護士 / 元農林水産大臣

**中西庄司**

福祉団体職員 (八王子在住)

**岩永やす代**

東京・生活者ネットワーク都議会議員

**前田よし子**

八王子市議会議員



**小松由佳**

ドキュメンタリー写真家 (八王子在住)

私たちの日々の暮らしが、社会とどう繋がっているのか。それを生活者の視点から丁寧に考え続けること。こうした小さな実践が、より良い世界をつくる力になります。私は、生活者ネットワークを応援しています。

**浅倉むつ子**

早稲田大学 名誉教授

**山田 真**

元八王子中央診療所 小児科医

**島袋善弘**

山梨県立大学名誉教授 (八王子めじろ台在住)

**落合由美**

多摩南生活クラブ生協理事長

**きだあや**

八王子市議会議員

**なるみゆり**

元八王子市議会議員

前田よし子 からバトンタッチ！

八王子・生活者ネットワーク  
政策委員

誰もが  
自分らしく  
生きるために

子どもの権利

ケアラー支援

ジェンダー平等

気候危機対策

**金子アキコ Profile**

- 1976年 北海道室蘭市生まれ
- 2000年 国際基督教大学教養学部社会科学科卒業  
大学卒業後、小売業、出版業などに従事
- 2005年 第一子妊娠を機に食の大切さに気づき、体と環境に負荷をかけすぎない生活を始める。穀物菜食、消費者運動としての生活クラブ生協と出会う。
- 共同保育の森のようじえん(野外保育の幼稚園)に子どもと共に参加。同時期「八王子みはらしプレーパーク」の立ち上げに関わる。
- 2015年 生活クラブ生協デポ八王子みなみで6年間ワーカーズとして働く。その間、森のようじえんでの保育ボランティア、放課後子ども教室の運営参加。
- 2020年 保育士を目指しながら保育施設勤務
- 2021年 保育士資格を取得 認可保育園で保育士として働く。  
日本の子どもを取り巻く環境への関心から、子ども、女性、外国人など、あらゆるマイノリティの側にいる人々の生きづらさ、それを生む社会構造の問題に気づき、行動を起こしたいと考え始める。
- 趣味：山歩き、山野草観察、焚き火、BTS
- 夫と子ども3人の5人家族 ■ 八王子市南大沢在住



46才

2023年4月23日八王子市議会議員選挙

- 生活者ネット  
3つのルール
- 1 議員は原則2期8年でローテーション
  - 2 議員報酬は市民の政治活動資金に
  - 3 選挙はカンパとボランティアで

**八王子・生活者ネットワーク**

はつたつレポート NO.187 (南版) 2023年2月20日 発行責任者 / 川合幸子

〒192-0066 八王子市本町3-4 TRYビル3階  
TEL.042-623-8802 FAX.042-627-4507  
URL <http://hachiouji.seikatsusha.me/>  
E-mail [hachiouji-net@nifty.com](mailto:hachiouji-net@nifty.com)



金子アキコの政策はこちらから  
<https://kanekoakiko.seikatsusha.me>

八王子・生活者ネットワーク 金子アキコの活動をご紹介します。

金子アキコ

カネコ

亜希子



多様性を認め合う

一人ひとりが  
大切にされる  
まちへ



多様性を認め合う  
一人ひとりが  
大切にされるまちへ



子どもの権利

■八王子市議会厚生委員会の所管事務調査のテーマとして取り組んだ

ここが進んだ!

子ども参画で、子どもの権利条例をつくります

2021年、東京都ではこどもの基本条例が施行され、2022年6月には国でも子ども基本法が成立しました。前文には「日本国憲法及び、児童の権利に関する条例の精神にのっとり」と明記されました。「子どもにやさしいまちづくり」をすすめるため、「子どもは権利の主体」であることを誰もが認識し、「子どもの意見を施策に活かす」ことが重要です。

ジェンダー平等

■「八王子市男女共同参画推進条例」制定  
■すべての小中学校を男女混合名簿に実現

ここが進んだ!

2021年、日本のジェンダーギャップ指数は146カ国中116位でした。生活者ネットワークは女性議員を増やし、多様な声を反映させる地域政党として、「ジェンダー主流化」に取り組んできました。今年度八王子でもようやく「八王子市男女共同参画推進条例」が制定されましたが、共同参画社会の先の、「ジェンダー平等社会」の実現にむけ、実効性ある条例になるよう提案を続けていきます。

ケアラー支援

■ヤングケアラーへの理解が多機関で共有され連携すすむ

ここが進んだ!

ケアする人もされる人も大切にされる社会へ

一人ひとりが大切にされるまちを目指すためには、高齢になっても、障がいがあっても、子育て・介護などいかなる役割を担っていても、その人の人生を自己決定できるしくみと環境が必要です。多様な選択と決定を支える情報提供や、意思決定のための支援、多様なニーズをとらえた施策メニューが不可欠です。

ここが進んだ!

気候危機対策

■2021年2月に市長が「ゼロカーボンシティ宣言」  
■八王子市生物多様性地域戦略策定スタート  
■公共施設にZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)規定導入

気候変動による影響は、食やエネルギー、自然災害という形で私たちの暮らしを直撃しています。「ゼロエミッションのまち八王子」を実現するために、エネルギー、農林業、里山保全、ゴミ対策、まちづくりなど、市民と協働しながら総合的に進めていくことが必要です。

こんなまちを目指します!

①大事なことは市民が決める

②子どもが主役!すべての子どもがのびのび育つまちへ

- 学校給食の無償化、地場野菜を使ったオーガニック給食をすすめます
- 学校と民間との連携をすすめ、多様な学びの機会と居場所をふやします

③多様性を認めあい、ジェンダー平等社会を実現する

- 意思決定の場を男女 50/50 にします
- セクハラ、DV、性暴力のない社会をつくります

④自分らしく生きるためのケアを、介護するひとにもケアを

- 子育て・介護をひとりにしない。ケアラー支援条例を策定します
- その人らしい暮らしを支える総合的な医療「プライマリ・ケア」を推進します

⑤安心して生きるためのくらしを保障する

- 住まいは人権!すべての人にくらしの基盤を保障するしくみをつくります
- 制度の狭間でこぼれおちることがないように、セーフティネットを強化します

⑥地域で働く!地域循環型コミュニティ経済へ

- ワーカーズ・コレクティブなど、多様な働き方を支援します
- 社会的企業や「ソーシャル・ファーム」を育てます

⑦まったなし!気候危機対策 みどりを守り、命を守る

- 原発ゼロ!食もエネルギーも地産地消をすすめます
- 女性の視点や多様なニーズに配慮した、災害対策をすすめます

⑧平和憲法を活かし 戦争のない社会をめざす

- 民族、ジェンダー、障がいの有無、出自など、全ての差別や偏見に起因する、ヘイトスピーチ・ヘイトクライムの根絶に取り組みます



暮らしと政治を結び  
コーディネーターとしての  
役割を果たしていきます!



視察



勉強会



対話カフェ



●オーガニック給食チーム 市内の学校給食に食材を卸している「よつば給食」見学

●八王子地域協議会主催、農産物産品分析

●「生活と自治を読む会」@デポー八王子センター所長 八田先生の「どうなってるの? 南みもぞテラス(主催:まち八王子南)ゲノム編集食品」参加